

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	次代へつなく都市公園の再生												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	福山市												
計画の目標	<p>○多様な世代の交流と健康促進が図れる公園の整備</p> <p>○公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の改築を実施することにより、老朽化した遊具を現行の安全基準に適合したものと改築・更新するとともに園路・公園便所等の機能向上を図る改築・更新を実施して都市公園の適正な管理による公園利用者の安全・安心の確保と公園施設に係るライフサイクルコストの縮減を図る。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	231	A	231	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	1人当たり都市公園面積をH28当初6.98㎡/人からH32末7.03㎡/人へ増加させる。 1人当たりの都市公園面積の増加 (都市公園面積/都市計画区域人口)	698/100 ㎡/人	698/100 ㎡/人	703/100 ㎡/人
2	公園施設長寿命化計画に基づき19公園の公園施設の改築更新事業を実施する。 H32年度末までに長寿命化計画に基づき改築・更新が必要な遊具等公園施設の改築・更新の割合 (改築済の公園数/長寿命化計画に位置付けられた改築が必要な公園数)	0%	42%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	福山市	直接	福山市	-	-	都市公園事業(競馬場跡地整備事業)	測量・実施設計, 公園整備	福山市						39	-	
	A12-002	公園	一般	福山市	直接	福山市	-	-	福山市公園施設長寿命化対策支援事業	遊具改築・更新, 公園便所更新等	福山市						123	策定済	
	A12-003	公園	一般	福山市	直接	福山市	-	-	福山市公園施設長寿命化対策支援事業	遊具改築・更新, 公園便所更新等	福山市						69	策定済	
												小計						231	
												合計						231	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
福山市社会資本総合整備計画評価委員会を開催し、評価を行う。	2022年（令和4年）1月31日
	公表の方法
	市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	都市公園の計画的な整備と併せ、既存の公園施設の適正な維持管理が課題となっている中、目標値を下回ったものの、限られた予算の中で適切に改築・更新を実施し、良好な都市環境の形成や市民が安全・安心に利用出来る公園を整備することが出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
新たに策定した「第二期福山市公園施設長寿命化計画」に基づき、公園施設の重点的かつ効率的な改築・更新事業を実施し、安全で快適な利用の確保及びライフサイクルコストの縮減に取り組む。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	1人当たりの都市公園面積		
	最終目標値	703/100 m ² /人	整備計画策定時と比較して、都市公園の面積は、約4ha増加したものの、都市計画区域内の人口が増加したため、1人当たりの都市公園面積が目標値を下回った。
	最終実績値	698/100 m ² /人	
2	改築済の公園数の割合		
	最終目標値	100%	公園利用者の安心・安全の確保を図る観点から、早急に対策が必要な公園施設を、本整備計画とは別の計画「次世代につなぐ都市公園の再生（防災・安全）」において優先的に実施したため改築済の公園数の割合が目標値を下回った。
	最終実績値	68%	